

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	わたしたちの町 笠原（総合的な学習の時間）
学年	小学校第3学年
目標	笠原町のタイル産業について学んだことを活かして、プログラミングを体験しながらその特性や良さに気づくことができる。
教材タイプ	ビジュアル言語，ロボット
使用教材	embot（NTT docomo）
環境	大型モニター，3人に1台のiPad
都道府県	岐阜県
実施校	多治見市立笠原小学校

学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）

多治見市笠原町のタイルについて学習してから、以下の計画で行う。（写真は平成31年度の実践）

- 第1時 動画を見て段ボールキットを組み立てる。
- 第2時 タイルを選んで自分だけのタイルちゃんを完成させる。
- 第3時 アプリにログインして触ってみる。
- 第4時 プログラムしてみる。
- 第5時 プログラムしてみて、困っていることを交流する。
- 第6時 お出迎えロボット「タイルちゃん」コンテストを行う。



第3学年 総合的な学習の時間年間指導計画

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		単元名 「わたしたちの町 笠原」										
総合的な学習の時間	総	【6～11月】 笠原町のタイルについて知ろう (16時間)		【12～1月】 テーマ別のグループで発表の準備をしよう。 (13時間)		【2月】 調べたことを発信しよう (2時間)		【2月】 笠原小の6年生に感謝の思いを伝えよう (6時間)				
		<ul style="list-style-type: none"> ○笠原町のタイルについて知っていることを交流しよう。(1時間) ○笠原のタイルについて、もっと知りたいことを出し合おう。(2時間) ○町にあるタイルが使われている場所を探検しよう。(6時間) 探検の用意…① 探検(モザイクタイルミュージアムも含む)…④ まとめ…① ○工場見学をしてタイルの作り方を知ろう。(5時間) 見学の用意…① 見学…③ まとめ…① ○タイルについて、さらにどんなことを調べたいかを交流し、テーマ別のグループを作ろう。(1時間) ○学習計画を確かめよう。(1時間) 		<ul style="list-style-type: none"> ○テーマ、調べ方、発表の方法、分担について話し合おう。(1時間) ・タイルの歴史 ・タイルの種類 ・タイルの生産量 ・タイルの作り方 ・タイルの原料 ・タイル工場の数 ・世界のタイル生産 など ○担当した内容について調べよう。(6時間) ・インターネット ・本や資料集 ・お家の人に聞く。 ・中央公民館で展示を見る。 ○発表の準備をしよう。(4時間) ・紙芝居 ・ペープサート ・クイズ ・グラフや表 ・劇 ○発表の練習をしよう。(2時間) 		<ul style="list-style-type: none"> ○調べたことを仲間や家の方に分かりやすく発表しよう。(1時間) ・資料を指し示しながら話す。 ・仲間の発表をメモを取りながら聞く。 ○学習をまとめよう。 ・発表を見た感想の交流 ・使った資料のコピーやノートを製本し、感想を加えてまとめる。(1時間) 		<ul style="list-style-type: none"> ○6年生に贈る言葉を書きよう。(1時間) ○6年生を送る会の用意をしよう。(4時間) ○6年生に感謝の思いを伝えよう。(1時間) 				
		○パソコン室利用の仕方を知ろう。(1時間)		○キーボードを使ってみよう。(2時間)		○キーボードでローマ字入力を知ろう。(3時間)		○インターネットの安全な使い方を知ろう。(2時間)				

成果と課題

【成果】笠原町のタイルを活用したロボットをつくるのが、地場産業のタイルについて調べたことを活かす活動になった。【課題】ロボットがうまく1対1対応させられないことがあり、他のiPadからの指令で動いてしまうことがあった。